

# 市民協働かわら版

No.47

発行 泉南市総合政策部政策推進課  
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一―  
Tel: 〇七二―四八三―〇〇〇四

(平成三十年五月三十日発行)

五月二十二日(火)平成三十年度第二回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市埋蔵文化財センターで開催され、七名(市民三名、職員四名)の参加でサロンが始まりました。

【共催：泉南市ABC委員会】

風薫る五月になりました。サロンでは、七月実施の「泉南街道物語」のお話から、泉南市のいいところは何か、どうすればサロンに多くの方が参加してもらえるか等々、話し合いました。市民が元気になる提案、泉南市が楽しくなる提案をお持ちの方、お持ちじゃない方も、サロンにお気軽に参加ください。

◎泉南市のこと知ってる？

我が街「泉南市」のこと、どれくらいご存知ですか？実のところ知らないこと多いのでは？知りたいと思いませんか？ 泉南市にはいいところがたくさんあります。連綿と続く歴史文化、豊かな自然。また、四季折々、様々なイベントも開催されています。伝統的なお祭り、市民団

## \*信達宿の藤まつい\*

始まりは、奥様が生け花に

使った一本の野田藤の枝。平成の花咲かじいさんこと梶本昌弘さんが庭に植えたその藤は敷地いっぱい三十メートル



四方に広がり、今では毎年四万もの花房をつけ、あたり一面に甘い香りが立ち込めます。たくさんの人にこの藤を見て元気を持って帰ってほしい。2008年ご逝去された梶本さんの遺志を継ぎ、地元有志が「藤保存会」を結成、毎年「信達宿藤まつり」を開催しています。四月には地元市民だけでなく、各地から多くの方々がこの藤を一目見にやってきます。イベントデイには藤の下でミニコンサート、夜には歴史ある町並みに仄かな灯りが灯ります。一本の小さな藤から始まった泉南市のストーリー、泉南市を誰よりも愛した校長先生のお話です。

体や商工業団体、農業団体、漁業団体が実施するイベント、山歩きや街歩き、自然観察会等々。たくさんイベントが開催されているのです。でも、多くの方が知らないのが現状です。なぜ？

◎人と人を繋げる。

一つ一つは面白い企画なのに、宣伝の仕方が悪いのでは。企画を連携させてみては。いろいろな意見がでます、情報の共有に問題があるのかな。企画に関わる人材を繋げる。縦割り行政になりがちな行政の部署を繋げる。人の繋がりが大切なのは。そういう意味合いから、サロンを実施しています。サロンが面白いとなれば人が集まり人が繋がる。

◎泉南街道物語

みんなが知らない泉南市を、住民が生き生きと語る。みんなに泉南市を知ってもらい、人と人が泉南市というキーワードを通じて繋がってもらうことを趣旨に「泉南街道物語」を実施します。第1回は【新家編】です。七月十日(火)十時〜十二時、新家中村老人集会場で開催します。ぜひ、ご参加ください。

◎住みよい泉南市

今回、初めて参加いただいた方に、泉南市をどう思うか聞いてみました。電車での利便性がいい。災害が少ない。地価が安い。その反面、商売するのが難しいのかな。住みよい街なのは間違いないようですが、商店街に活気が少ないという課題があるようです。

◎サロンで繋がろう。

サロンでは、どんな話をしてもらってもかまいません。観光、福祉、教育、みんなで話して、繋がりが、市民ができる街づくりを考えます。泉南市をさらに住みよい街にしましょう。

街はステージ、  
主役は市民！



泉南市マスコットキャラクター  
せんなんくまじろう  
「泉南熊寺郎」「せんくま」